

決算報告書

第2期 自 2023年4月1日
至 2024年3月31日

スペースバリューホールディングス株式会社

貸借対照表
(2024年3月31日現在)

(単位：百万円)

科目	金額	科目	金額
資産の部		負債の部	
流動資産	20,430	流動負債	25,791
現金預金	17,663	関係会社短期借入金	23,556
未収入金	2,801	一年以内返済予定長期借入金	1,286
未収還付法人税等	7	未払金	475
関係会社短期貸付金	784	未払費用	220
その他	77	未払消費税	21
貸倒引当金	-904	未払法人税等	3
		賞与引当金	94
固定資産	50,969	役員賞与引当金	122
有形固定資産	125	その他	10
建物附属設備	94		
工具器具備品	30	固定負債	29,858
		長期借入金	29,808
無形固定資産	219	役員退職慰労引当金	17
商標権	2	資産除去債務	18
ソフトウェア	51	その他	14
ソフトウェア仮勘定	165		
		負債合計	55,649
投資その他の資産	50,625	純資産の部	
関係会社株式	48,627	株主資本	15,735
繰延税金資産	1,465	資本金	100
関係会社長期貸付金	442	資本剰余金	16,718
その他	89	その他資本剰余金	16,718
		利益剰余金	-1,082
		繰越利益剰余金	-1,082
		新株予約権	14
		純資産合計	15,750
資産合計	71,400	負債純資産合計	71,400

損益計算書2023年4月1日から
2024年3月31日まで

(単位：百万円)

科目	金額	
営業収益		1,132
営業費用		1,316
営業利益		-183
営業外収益		
受取利息	51	
為替差益	131	
その他	12	196
営業外費用		
支払利息	836	
貸倒引当金繰入額	350	
その他	21	1,207
経常利益		-1,195
特別利益		
子会社株式売却益	1,286	1,286
特別損失		
組織再編関連費用	149	
その他	3	152
税引前当期純利益		-61
法人税、住民税及び事業税	-2,563	-2,563
法人税等調整額	1,128	1,128
当期純利益		1,373

株主資本等変動計算書

〔 2023年4月1日から
2024年3月31日まで 〕

(単位：百万円)

	株 主 資 本						新株予約権	純資産合計
	資 本 金	資 本 剰 余 金		利 益 剰 余 金		株 主 資 本 合 計		
		そ の 他 資 本 剰 余 金	資 本 剰 余 金 合 計	そ の 他 利 益 剰 余 金 繰 越 利 益 剰 余 金	利 益 剰 余 金 合 計			
当期首残高	100	16,718	16,718	-2,456	-2,456	14,362	—	14,362
事業年度中の変動額								
当期純利益				1,373	1,373	1,373		1,373
株主資本以外の項目の事業年度中の変動額(純額)							14	14
事業年度中の変動額合計	—	—	—	1,373	1,373	1,373	14	1,387
当期末残高	100	16,718	16,718	-1,082	-1,082	15,735	14	15,750

個別注記表

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準及び評価方法

子会社株式 …………… 移動平均法による原価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

- ① 有形固定資産…………… 定率法を採用しております。(ただし、2016年4月1日以降に取得した建物
附属設備および構築物については定額法によっております。)
- ② 無形固定資産 …………… 定額法を採用しております。
- ・自社利用のソフトウェア 5年
- ・商標権 10年

(3) 引当金の計上基準

- ① 貸倒引当金 …………… 債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、
貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、
回収不能見込額を計上しております。
- ② 賞与引当金 …………… 従業員の賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当事業年度負担額
を計上しております。
- ③ 役員賞与引当金 …………… 役員の賞与の支給に備えるため、当事業年度における支給見込額に基づき
計上しております。
- ④ 役員退職慰労引当金 …… 役員の退職金の支給に備えるため、当事業年度における支給見込額に基
づき計上しております。

(4) 収益及び費用の計上基準

持株会社である当社の主な収益は、連結子会社からの経営指導料であります。

経営指導料については、各連結子会社の事業支援を目的とし、契約内容に応じた業務を受託しております。当該サービスは、契約期間にわたってサービスを提供することから、履行義務は一定の期間にわたって充足され、当該期間にわたって収益を認識しております。

2. 会計上の見積りに関する注記

(1) 短期貸付金の評価

① 当事業年度の計算書類に計上した金額

関係会社短期貸付金	784百万円
貸倒引当金	△784百万円

② 識別した項目に係る重要な会計上の見積りの内容に関する情報

貸付金の貸借対照表価額は、取得価額から貸倒見込高に基づいて算定された貸倒引当金を控除した金額としております。このうち貸倒懸念債権等の特定の債権については、債務者の財政状態及び経営成績を考慮しながら個別に回収可能性を検討しております。

なお、当該貸倒懸念債権は同社が請け負った特定プロジェクトの工事資金及び同社の運転資金であるため、その回収可能性の検討は、主として工事代金の回収原資となる工事対象プロジェクトからのキャッシュ・フローの見積りに基づいております。その結果、784百万円の貸倒引当金を設定しております。

(2) 関係会社株式の評価

① 当事業年度の計算書類に計上した金額

関係会社株式 48,627百万円

② 識別した項目に係る重要な会計上の見積りの内容に関する情報

市場価格のない関係会社株式について、財政状態の悪化により実質価額が著しく低下したときは、回復可能性を加味したうえで、必要な場合には減損処理を行っております。当事業年度末においては、株式の実質価額が著しく低下していないことから、関係会社株式評価損を計上しておりません。

3. 貸借対照表に関する注記

(1) 担保に供している資産及び担保に係る債務

① 担保に供している資産

現金預金	3,984百万円
関係会社短期貸付金	784百万円
関係会社株式	48,627百万円
関係会社長期貸付金	442百万円
計	53,839百万円

② 担保に係る債務

一年以内返済予定長期借入金	1,286百万円
長期借入金	29,808百万円
計	31,094百万円

(2) 有形固定資産の減価償却累計額 14百万円

(3) 保証債務

① 関係会社のリース取引に係る保証債務

株式会社NBパーキング 13百万円

② 関係会社の工事請負に係る金融機関の工事契約履行保証等に対する保証債務

SPACE VALUE(THAILAND)CO.,LTD. 97百万円

③ 関係会社の仕入債務に対する保証債務

株式会社システムハウスアールアンドシー 3,588百万円

日成ビルド工業株式会社 1,887百万円

(4) 関係会社に対する金銭債権債務

短期金銭債権	3,608百万円
短期金銭債務	23,708百万円
長期金銭債権	442百万円

4. 損益計算書に関する注記

関係会社との取引高

営 業 収 益	1,132百万円
営 業 費 用	62百万円
営業取引以外の取引による取引高	135百万円

5. 株主資本等変動計算書に関する注記

(1) 当事業年度末日における発行済株式及び自己株式の種類及び数

発行済株式	普通株式	9,250万株
自己株式	-	- 株

(2) 当事業年度末日における新株予約権の目的となる株式の種類及び数

普通株式	1,517,947株
------	------------

6. 金融商品に関する注記

(1) 金融商品の状況に関する事項

長期借入金は、銀行借入であり、流動性リスクに晒されております。

(2) 金融商品の時価等に関する事項

2024年3月31日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。なお、市場価格のない株式等（貸借対照表計上額 48,627百万円）は、次表に含めておりません。また、現金は注記を省いており、預金、関係会社短期貸付金、関係会社短期借入金、一年以内返済長期借入金は短期間で決裁されるため時価が帳簿価額に近似することから、注記を省いております。

	貸借対照表計上額 (百万円)	時価 (百万円)	差額 (百万円)
関係会社長期貸付金	442	430	-11
資産計	442	430	-11
長期借入金	29,808	29,639	-168
負債計	29,808	29,639	-168

(注) 時価の算定に用いた評価技法及びインプットの説明

金融商品の時価を、時価の算定に用いたインプットの観察可能性及び重要性に応じて、以下の3つのレベルに分類しております。

レベル1の時価：同一の資産又は負債の活発な市場における（無調整の）相場価格により算定した時価

レベル2の時価：レベル1のインプット以外の直接又は間接的に観察可能なインプットを用いて算定した時価

レベル3の時価：重要な観察できないインプットを使用して算定した時価

時価の算定に重要な影響を与えるインプットを複数使用している場合には、それらのインプットがそれぞれ属するレベルのうち、時価の算定における優先順位が最も低いレベルに時価を分類しております。

長期借入金

長期借入金の時価は、変動金利によるもので、短期間で市場金利を反映しており、時価は帳簿価額と近似していると考えられるため、レベル2の時価に分類しております。

7. 税効果会計に関する注記

繰延税金資産及び繰延税金負債の主な発生原因別内訳

繰延税金資産		
繰越欠損金		3,284百万円
関係会社株式		1,667百万円
貸倒引当金		312百万円
その他		98百万円
繰延税金資産小計		5,362百万円
評価性引当額		△3,890百万円
繰延税金資産合計		1,472百万円
繰延税金負債		
関係会社株式		5,591百万円
その他		6百万円
繰延税金負債小計		5,598百万円
評価性引当額		△5,591百万円
繰延税金負債合計		6百万円
繰延税金資産及び繰延税金負債の純額		1,465百万円

8. 関連当事者との取引に関する注記

関係会社等

種 類	会社等の名称	議決権等の 所有(被所 有)割合	関連当事者 との関係	取 引 内 容	取引金額 (百万 円)	科 目	期末残高 (百万 円)
子 会 社	日成ビルド工業 株式会社	所有 直接 100.0%	役員 の兼任 資金の貸借	経営指導料の受取 (注) 1	645	未 収 入 金	1,868
				資金の借入 利息の支払 (注) 2	11,554 62	関係会社短期借入金 -	15,055 -
				債 務 保 証 (注) 3	1,887	-	-
子 会 社	株式会社システムハウ スアールアンドシー	所有 直接 100.0%	役員 の兼任 資金の貸借	経営指導料の受取 (注) 1	288	未 収 入 金	602
				資金の借入 利息の支払 (注) 2	2,885 15	関係会社短期借入金 -	5,351 -
				債 務 保 証 (注) 3	3,588	-	-
子 会 社	株式会社NB建 設北関東	所有 直接 100.0%	役員 の兼任 資金の貸借	資金の借入 利息の支払 (注) 2	421 2	関係会社短期借入金 -	886 -

子会社	株式会社NBインベストメント	所有 直接 100.0%	役員の兼任 資金の貸借	資金の貸付	518	関係会社短期借入金	846
				利息の受取 (注) 2	3	-	-
子会社	アーバン・スタッフ 株式会社	所有 直接 100.0%	役員の兼任 資金の貸借	資金の借入	811	関係会社短期借入金	1,061
				利息の支払 (注) 2	4	-	-
子会社	株式会社NB パーキング	所有 直接 100.0%	役員の兼任 資金の貸借	資金の借入	276	関係会社短期借入金	355
				利息の支払 (注) 2	1	-	-
子会社	NISSEI BUILD ASIA PTE.LTD	所有 直接 100.0%	役員の兼任 資金の貸借	資金の貸付	164	関係会社短期貸付金	784
				利息の受取 (注) 4	18		
子会社	P-PARKING INTERNATIONAL PTE LTD	所有 直接 100.0%	役員の兼任 資金の貸借	資金の貸付	-	関係会社長期貸付金	442
				利息の受取 (注) 4	17	その他流動資産	29

(注) 1.取引条件及び取引条件の決定方針については、双方協議のうえ合理的に決定しております。

2.資金の貸付及び借入については、当社が当社グループ各社との間で契約を締結しているCMS（キャッシュ・マネジメント・システム）に係るものであり、利息は市場金利を勘案して合理的に決定しております。また、取引金額は期中平均残高を記載しております。

3.金融機関の引受債務に対して債務保証を行っております。なお、保証料等の受取りはありません。

4.貸付利息は市場金利を勘案して合理的に決定しております。NISSEI BUILD ASIA PTE.LTD.への貸付金に対し、当事業年度において229万円の貸倒引当金繰入を計上し、貸倒引当金784万円計上しております。

9. 収益認識に関する注記

(顧客との契約から生じる収益を理解するための基礎となる情報)

顧客との契約から生じる収益を理解するための基礎となる情報は、「1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(4) 収益及び費用の計上基準」に同一の内容を記載しているため、記載を省略しております。

10. 1株当たり情報に関する注記

(1) 1株当たり純資産額	170円12銭
(2) 1株当たり当期純利益	14円85銭

11. 重要な後発事象に関する注記

該当事項はありません。

12. その他の注記

追加情報に関する注記

(企業結合等に関する注記)

子会社株式の譲渡

(1) 株式譲渡の概要

① 譲渡する子会社の名称及び事業の内容

名称 株式会社NB建設
事業内容 総合建設事業、鉄道軌道工事、システム建築分野

② 譲渡先の名称

京王建設株式会社

③ 株式譲渡の理由

NB建設と京王建設は、ともに鉄道会社の建設子会社として創業しており、一級建築や土木事業に加え、線路や構造物等の鉄道関連工事業を行う点で非常に近い事業構成となっております。両者の事業内容の親和性が高いことに加え、NB建設が京王グループに参画することで、相互の人材交流や技術レベルの向上、新たな商圏の獲得など、両社にとってより一層の成長が見込まれるとともに、当社グループにとってもシステム建築分野で新たなビジネス機会の創出を展望できると判断し、株式譲渡することといたしました。

④ 株式譲渡日

2023年5月31日

⑤ その他取引の概要に関する事項

受取対価を現金等の財産のみとする株式譲渡

(2) 実施した会計処理の概要

① 譲渡損益の金額

子会社株式売却益 1,286百万円

② 譲渡した子会社に係る資産及び負債の適正な帳簿価額並びにその主な内訳

流動資産	8,913百万円
固定資産	<u>812百万円</u>
資産合計	9,726百万円
流動負債	9,185百万円
固定負債	<u>280百万円</u>
負債合計	9,466百万円

③ 会計処理

当該譲渡株式の帳簿価額と売却額との差額を子会社株式売却益として特別利益に計上しております。

附 属 明 細 書
(計 算 書 類 関 係)

第2期

自 2023年 4月 1日

至 2024年 3月 31日

1. 有形固定資産及び無形固定資産の明細

区分	資産の種類	期首 帳簿価額	当期 増加額	当期 減少額	当期 償却額	期末 帳簿価額	減価償却 累計額
有形 固定 資産		百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
	建物附属設備	1	100	0	7	94	5
	工具器具备品	1	31	—	2	30	8
	計	3	132	0	10	125	14
無形 固定 資産	商標権	2	—	—	0	2	—
	ソフトウェア	50	17	—	15	51	—
	ソフトウェア仮勘定	1	174	10	—	165	—
	計	54	191	10	16	219	—

(注) 「当期増加額」のうち主なもの

建物附属・工具器具	…………… 移転に伴う設備工事、什器備品代	132 百万円
ソフトウェア	…………… 社内システム構築費用、仮勘定から振替	17 百万円
ソフトウェア仮勘定	…………… 社内システム構築費用	174 百万円

2. 「当期減少額」のうち主なもの

ソフトウェア仮勘定	…………… ソフトウェア勘定へ振替	10 百万円
-----------	-------------------	--------

2. 引当金の明細

区分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高
貸倒引当金	554 百万円	350 百万円	— 百万円	904 百万円
賞与引当金	110	138	154	94
役員賞与引当金	73	122	73	122
役員退職慰労引当金	37	—	19	17
退職給付引当金	11	3	—	14

3. 営業費用

科目	金額	摘要
役員報酬	97 百万円	
役員賞与	69	
給料手当	273	
賞与	130	
賞与繰入	-15	
役員賞与繰入	48	
法定福利費	58	
厚生福利費	10	
旅費交通費	20	
退職給付費用	2	
修繕費	5	
通信費	25	
事務用品費	6	
水道光熱費	3	
広告宣伝費	4	
接待交際費	1	
地代家賃	57	
減価償却費	26	
租税公課	25	
保険料	6	
消耗品費	1	
業務管理委託費	432	
その他	23	
合計	1,316	